

# 令和7年度 赤塚新町小学校の教育に対する調査（5組） 集計結果・報告

令和8年1月27日  
板橋区立赤塚新町小学校

## 1 回答状況

対象	保護者	児童
回答者数	33	34
家庭数/児童数	8	31
回答率	約 24.2%	約 93.9%

実施方法：Google form（グーグルフォーム）  
実施期間：令和7年12月11日（木）～  
令和7年12月25日（木）

## 2 集計結果・報告 A: あてはまる B: どちらかというにあてはまる C: どちらかというにあてはまらない D: あてはまらない

### 2-1 確かな学力の向上

対象	保護者	児童
質問項目①	子どもたちは、実態に応じた学力が身に付いている。	がっこうで べんきょうしたことをおぼえていますか。
集計結果	<p>A 37.5% B 37.5% C 12.5% D 12.5%</p>	<p>A 87.5% B 12.5% C 0% D 0%</p>
報告	<p>5組では、一人一人の実態や学習進度に応じた「個別最適な学び」を最重視して指導に当たっています。保護者・児童ともに肯定的な回答が多く見られることから、個々のペースに合わせた学習指導が着実に成果を上げていると考えられます。一方で、学習内容の定着に課題を感じているご家庭もあります。今後は、ICT 端末（AI ドリル等）の活用に加え、個別の課題に応じた丁寧な振り返りの時間をさらに充実させ、児童の「できた！」「わかった！」という達成感を積み重ねられるよう支援していきます。</p>	

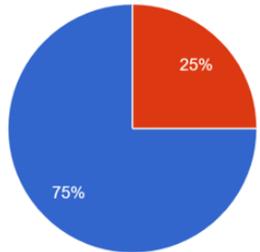
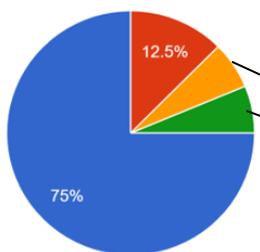
対象	保護者	児童
質問項目②	子どもたちは学習の中で自分の考えを発表したり友達と話したりしている。	じゅぎょうで かんがえを はつぴょうしたり ともだちと はなしあったり していますか。
集計結果	<p>A 62.5% B 37.5% C 0% D 0%</p>	<p>A 78.1% B 15.6% C 6.3% D 0%</p>

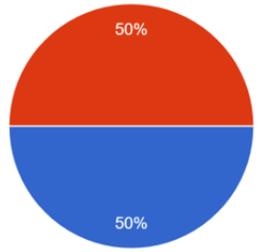
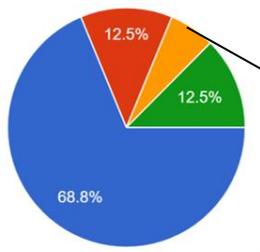
報告	<p>少人数での授業の利点を活かし、じっくりと考えたり、安心して発表したりできる温かい雰囲気づくりに努めてきました。その結果、多くの児童が授業内でのやり取りに前向きに取り組んでいます。板橋区授業スタンダード「読み解く力」の育成に関連し、自分の考えを言葉や動作で伝える機会を多く設けていますが、まだ自信を持ってない児童もいます。引き続き、一人一人の表現方法（カード、タブレット、話形の提示など）を工夫し、スモールステップで自己表現力を育てていきます。</p>
----	--

対象	保護者	児童																
質問項目③	<p>子どもたちは話の聞き方や発言の仕方など、学習のきまりを守って学習している。</p>	<p>ともだちやせんせいの はなしを きいたり てをあげて はっぴょう したり していますか。</p>																
集計結果	<table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr><td>A</td><td>50%</td></tr> <tr><td>B</td><td>25%</td></tr> <tr><td>C</td><td>25%</td></tr> <tr><td>D</td><td>0%</td></tr> </table>	A	50%	B	25%	C	25%	D	0%	<table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr><td>A</td><td>71.9%</td></tr> <tr><td>B</td><td>15.6%</td></tr> <tr><td>C</td><td>6.25%</td></tr> <tr><td>D</td><td>6.25%</td></tr> </table>	A	71.9%	B	15.6%	C	6.25%	D	6.25%
A	50%																	
B	25%																	
C	25%																	
D	0%																	
A	71.9%																	
B	15.6%																	
C	6.25%																	
D	6.25%																	
報告	<p>学習のきまりは、落ち着いて学習に取り組むための土台です。5組では、視覚的な支援（絵カードや掲示）を用いながら、話の聞き方や発言のルールを分かりやすく指導しています。肯定的な回答が高い水準にあることは、児童が安心して学習できる環境が整っていることを表しています。今後も、互いの発言や姿勢を認め合う受容的な学級経営を継続し、社会性の基礎となる「聞く力」を丁寧に養っていきます。</p>																	

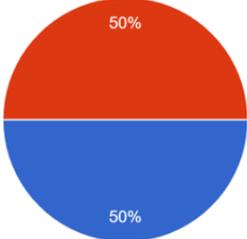
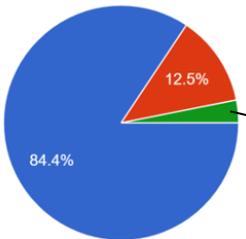
対象	保護者	児童																
質問項目④	<p>子どもたちは毎日、家庭で宿題をしている。</p>	<p>まいにち いえや あいきっず デイサービスなどで しゅくだいを していますか。</p>																
集計結果	<table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr><td>A</td><td>50%</td></tr> <tr><td>B</td><td>37.5%</td></tr> <tr><td>C</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>D</td><td>0%</td></tr> </table>	A	50%	B	37.5%	C	12.5%	D	0%	<table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr><td>A</td><td>84.4%</td></tr> <tr><td>B</td><td>9.4%</td></tr> <tr><td>C</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>D</td><td>3.1%</td></tr> </table>	A	84.4%	B	9.4%	C	3.1%	D	3.1%
A	50%																	
B	37.5%																	
C	12.5%																	
D	0%																	
A	84.4%																	
B	9.4%																	
C	3.1%																	
D	3.1%																	

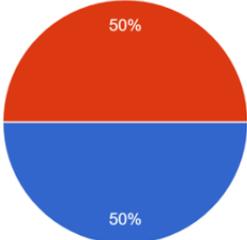
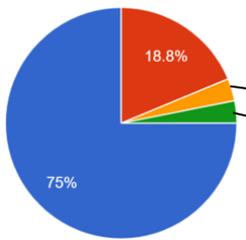
報告	<p>家庭学習・習慣の定着は、基礎学力の向上に不可欠です。5組では、児童の負担感と達成感のバランスを考慮し、個別の課題（宿題）を設定しています。保護者の皆様のご協力もあり、家庭学習の習慣はおおむね定着しています。今後は、自分で計画を立てて取り組む力も少しずつ育めるよう、学校と家庭（または放課後デイサービス等）との連携をさらに密にし、一人一人に合った家庭学習のあり方を提案・支援していきます。</p>
----	--

対象	保護者	児童																
質問項目⑤	<p>教員は学習のめあてを明確にし、学習の展開や進め方を工夫している。</p>	<p>じゅぎょうでめあてをいしきしてべんきょうしていますか。</p>																
集計結果	 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>A</td><td>75%</td></tr> <tr><td>B</td><td>25%</td></tr> <tr><td>C</td><td>0%</td></tr> <tr><td>D</td><td>0%</td></tr> </table>	A	75%	B	25%	C	0%	D	0%	 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>A</td><td>75%</td></tr> <tr><td>B</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>C</td><td>6.25%</td></tr> <tr><td>D</td><td>6.25%</td></tr> </table>	A	75%	B	12.5%	C	6.25%	D	6.25%
A	75%																	
B	25%																	
C	0%																	
D	0%																	
A	75%																	
B	12.5%																	
C	6.25%																	
D	6.25%																	
報告	<p>毎時間の授業で「今日は何をするのか（めあて）」と「何をしたら終わりか（ゴール）」を明確に示すことは、児童の見通しを持ち、安心して学ぶために非常に重要です。教員が板書や個別の声掛けでめあてを意識付けた成果が、高い肯定的評価につながっています。今後も、視覚支援などを工夫し、児童自身が「今日の目標」を意識して主体的に学べる授業づくりを推進します。</p>																	

対象	保護者	児童																
質問項目⑥	<p>学校は、読書に親しむ取り組みを行っている。</p>	<p>ほんをよむことはすきですか。</p>																
集計結果	 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>A</td><td>50%</td></tr> <tr><td>B</td><td>50%</td></tr> <tr><td>C</td><td>0%</td></tr> <tr><td>D</td><td>0%</td></tr> </table>	A	50%	B	50%	C	0%	D	0%	 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>A</td><td>68.8%</td></tr> <tr><td>B</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>C</td><td>6.2%</td></tr> <tr><td>D</td><td>12.5%</td></tr> </table>	A	68.8%	B	12.5%	C	6.2%	D	12.5%
A	50%																	
B	50%																	
C	0%																	
D	0%																	
A	68.8%																	
B	12.5%																	
C	6.2%																	
D	12.5%																	
報告	<p>図書の時間や読み聞かせなどを通じ、本に親しむ機会を設けています。本を読むことが好きな児童が多い一方、読書への苦手意識を持つ児童も一部見られます。自分の興味のある図鑑や絵本など、一人一人が「読みたい」と思える本との出会いをサポートするとともに、学校図書館や地域の図書館の活用も積極的に促していきます。</p>																	

2-2 豊かな人間性

対象	保護者	児童																
質問項目①	子どもたちは友達や先生、来校者に進んであいさつをしている。	ともだちや せんせい がっこうに きたひとに あいさつを していますか。																
集計結果	 <table border="1"> <tr><td>A</td><td>50%</td></tr> <tr><td>B</td><td>50%</td></tr> <tr><td>C</td><td>0%</td></tr> <tr><td>D</td><td>0%</td></tr> </table>	A	50%	B	50%	C	0%	D	0%	 <table border="1"> <tr><td>A</td><td>84.4%</td></tr> <tr><td>B</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>C</td><td>0%</td></tr> <tr><td>D</td><td>3.1%</td></tr> </table>	A	84.4%	B	12.5%	C	0%	D	3.1%
A	50%																	
B	50%																	
C	0%																	
D	0%																	
A	84.4%																	
B	12.5%																	
C	0%																	
D	3.1%																	
報告	<p>挨拶は人間関係構築の第一歩です。5組では、朝の会や帰りの会、特別教室への移動時などを通して挨拶の指導を徹底しています。保護者・児童ともに肯定的な評価が高いですが、場に応じた挨拶や、自分から進んで行う点ではさらに伸びしろがあります。今後も、教員が率先して挨拶を行うとともに、代表委員会の活動等とも連携し、気持ちの良い挨拶が自然と交わされる環境を作っていきます。</p>																	

対象	保護者	児童																
質問項目②	子どもたちは、学校のきまりを守って生活している。	ろうかはあるく かってに きょうしつからでない などの きまりを まもっていますか。																
集計結果	 <table border="1"> <tr><td>A</td><td>50%</td></tr> <tr><td>B</td><td>50%</td></tr> <tr><td>C</td><td>0%</td></tr> <tr><td>D</td><td>0%</td></tr> </table>	A	50%	B	50%	C	0%	D	0%	 <table border="1"> <tr><td>A</td><td>75%</td></tr> <tr><td>B</td><td>18.8%</td></tr> <tr><td>C</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>D</td><td>3.1%</td></tr> </table>	A	75%	B	18.8%	C	3.1%	D	3.1%
A	50%																	
B	50%																	
C	0%																	
D	0%																	
A	75%																	
B	18.8%																	
C	3.1%																	
D	3.1%																	
報告	<p>安全な学校生活のために、きまりを守ることは重要です。特に5組では、なぜそのきまりが必要なのかを丁寧に説明し、児童が納得して行動できるよう指導しています。「廊下を歩く」「勝手に教室を出ない」といった具体的な行動目標については、日々の振り返りで称賛することで定着を図っています。引き続き、特別の教科 道徳や生活単元学習の時間を通して、規範意識を育てていきます。</p>																	

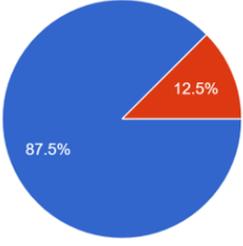
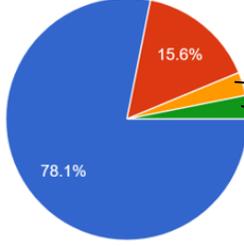
対象	保護者	児童
質問項目③	学校は生活指導や道徳の指導などを通して、いじめのない学級・学校づくりに努めている。	ともだちにやさしくしていやなことをせずなかよくすごしていますか。
集計結果	<p>A 50% B 50% C 0% D 0%</p>	<p>A 78.1% B 15.6% C 3.15% D 3.15%</p>
報告	<p>異学年が混在する5組では、上級生が下級生を助ける姿や、互いの違いを認め合う姿が多く見られます。いじめの未然防止に向け、トラブルが起きた際はその都度丁寧に話を聞き、双方の気持ちを汲み取った指導を行っています。肯定的な回答の多さは、学級内の温かな人間関係の表れです。今後も、一人一人の居場所を大切に、誰もが安心して過ごせる学級経営に努めます。</p>	

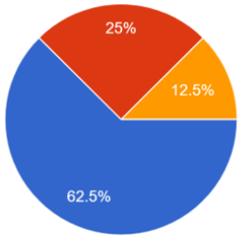
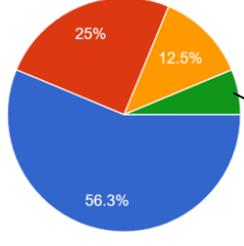
対象	保護者	児童
質問項目④	学校は、異学年交流や通常の学級との交流活動の機会を設定している。	ほかのクラスやほかのがくねんのともだちとなかよくしていますか。
集計結果	<p>A 62.5% B 12.5% C 12.5% D 12.5%</p>	<p>A 71.9% B 12.5% C 9.4% D 6.2%</p>
報告	<p>通常の学級との交流（交流及び共同学習）や、なかよしフレンド班活動は、5組の児童にとって社会性を広げる貴重な機会です。行事やクラブ活動、休み時間などを通じた交流に対し、保護者から高い評価をいただいています。児童も交流を楽しみにしていますが、関わり方に戸惑う場面も時にはあります。あてはまらないと感じている児童や保護者が一定数いることから、今後はより通常の学級の担任と連携、情報共有を密にし、児童が自信や安心感をもって交流に参加できるよう、事前の指導や支援を工夫していきます。</p>	

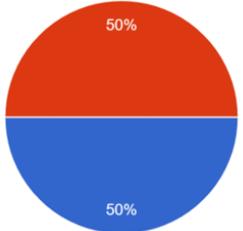
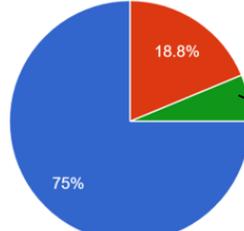
2-3 健康・安全・その他

対象	保護者	児童
質問項目①	学校は学校便りや週予定、ホームページなどで教育方針や教育活動の様子を保護者や地域に伝えている。	がっこうで もらう おてがみをよんでいますか。
集計結果	<p>A 75% B 12.5% C 12.5% D 0%</p>	<p>A 59.4% B 21.9% C 3.1% D 15.6%</p>
報告	学校便りや週予定表等を通じて、日々の細かな活動の様子や児童の成長をお伝えするよう努めています。今後もホームページの更新頻度を上げたり、Google classroom、すぐるなどの各種連絡ツールを活用するなど、開かれた学級づくりを目指して情報発信を強化していきます。	

対象	保護者	児童
質問項目②	学校はPTA 活動や地域の行事と一緒に参加している。	ジャオクラブや ちいきのぎょうじ おまつりに さんかしていますか。
集計結果	<p>A 75% B 25% C 0% D 0%</p>	<p>A 53.1% B 9.4% C 15.6% D 21.9%</p>
報告	地域行事やPTA 活動への参加について、保護者の皆様から高い評価をいただきありがとうございます。学校と地域との連携が進んでいる成果と捉えています。一方で、児童の地域行事への参加意識は必ずしも高いとは言えない部分もあります。どのようなイベントが地域行事といえるものなのかを児童に提示しつつ、今後も地域との協働を深め、児童が地域社会の一員としての自覚をもてるような活動を推進していきます。	

対象	保護者	児童
質問項目③	学校は登下校の安全確保など保護者や地域と協力して子どもたちの安全に配慮している。	あんぜんに きをつけて とうこうしたり おうちに かえったり していますか。
集計結果	 <p>A 87.5% B 12.5% C 0% D 0%</p>	 <p>A 78.1% B 15.6% C 3.15% D 3.15%</p>
報告	<p>登下校の安全について、児童自身の意識が高く、地域の見守り活動への信頼も厚い結果となりました。保護者の方の登下校時の見守りやデイサービスの送迎について児童自身も安心を感じています。ご協力ありがとうございます。今後も家庭・地域と連携して見守り体制を維持するとともに、児童が自ら安全を守る意識（自助の精神）をさらに高める指導を継続していきます。</p>	

対象	保護者	児童
質問項目④	学校は登下校の安全確保など保護者や地域と協力して子どもたちの安全に配慮している。	がっこうの そとで かつどうするときに ボランティアの ひとが てつだって くれますか。
集計結果	 <p>A 62.5% B 25% C 12.5% D 0%</p>	 <p>A 56.3% B 25% C 12.5% D 6.2%</p>
報告	<p>学校支援地域本部やボランティアの方々との連携が、教育活動の充実に繋がっていると評価されています。保護者や地域の皆様、ボランティアの方々の温かい見守りとご協力により、児童は安心して学習に取り組んでいます。特に校外学習や移動教室などでは、多くのサポートをいただき感謝申し上げます。今後も地域・家庭・学校が一体となり、子供たちの成長を支える環境を整え、地域の人材や専門性を積極的に活用し、体験活動や学習支援のさらなる充実を図っていきます。</p>	

対象	保護者	児童
質問項目⑤	学校は常に校内の環境を整えようと努力している。	がっこうを よごさないようにきをつけて きれいに つかっていますか。
集計結果	 <p>A 50% B 50% C 0% D 0%</p>	 <p>A 75% B 18.8% C 0% D 6.2%</p>
報告	校内環境の整備について、保護者・児童ともに高い評価を得ており、児童の美化意識も定着してきています。今後も、学習に集中できる整った環境の維持と、掲示物の充実、清掃活動の指導など、児童の美化精神を育む環境づくりに努めていきます。	

対象	保護者	
質問項目⑥	その他、ご意見・ご提案がありましたら、ご入力ください。	
	集計結果	報告
	<p>【水筒持参時のリュック使用について】 校外学習等で水筒を首にかけて歩くのは転倒時に危険であるため、荷物がなくてもリュックの使用を許可してほしい。</p>	<p>貴重なご意見、ありがとうございます。水筒使用における児童の安全確保は重要です。荷物の量にかかわらず、両手が空くようリュックサックを使用したり、片手が空くよう手提げ等の使用を認める方向で校外学習に臨みたいと思います。</p>
	<p>【校帽の仕様について】 現在の校帽は、つばの部分にボール紙が縫い込まれており、洗濯やクリーニングができません。しかし、校帽は夏も冬も6年間毎日かぶるものであり、汚れも蓄積していきます。アタマジラミなどが流行して感染した場合なども気になります。現在の在庫の問題もあるとは思いますが、もし新しく洗えるものを作って販売していただけるなら、サイズアップのタイミングでも買い直したいと思っています。よろしくご検討ください。</p>	<p>衛生面へのご指摘ありがとうございます。毎日の着用における清潔保持は必要であると認識しています。在庫状況等を踏まえ、今後の仕様変更の際には「家庭で洗濯可能であること」を要件として検討を進めます。</p>
	<p>【冬季行事の寒さ対策について】 サッカー・マラソン大会等の時期が寒すぎます。開催時期の変更、または服装（防寒着）の柔軟な対応をお願いしたい。</p>	<p>児童の体調管理についてのご意見、ありがとうございます。会場確保等の都合上時期の変更は困難ですが、服装について防寒具やインナーの着用を柔軟に認め、また、競技の変更（屋内）なども含め、見直しを図ります。</p>

<p>【行事開催の判断連絡について】</p> <p>個人的なことで恐縮ですが、通学に40分近くかかってしまう距離に住んでいるため、天候で左右される行事などの際、実施か延期かの判断・連絡をもう少し早い時間、もしくはかなり明らかな場合は前日のうちにでもしていただくと助かります。</p>	<p>遠方から通学されるご家庭への配慮が欠けており申し訳ございません。天候判断が明らかな場合は前日までに周知する、また当日の連絡時間を可能な限り早めるなど、連絡体制の改善に努めます。</p>
<p>【HP 更新とアンケート設計について】</p> <p>支援級進学する際、どこの学校に行くか悩む親御さんは学校の規模感等見るためにHPの児童数は見るので、更新されてはいかがでしょうか。5年前のデータなので、実情と違いすぎるので。また、アンケートに「分からない」の選択肢がなく回答しづらい。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。ホームページの情報は早急に最新のものへ更新し、より充実した情報発信に努めていきます。また、アンケートの選択肢については、来年度の調査に向けて検討させていただきます。</p>
<p>【「しんまっち」のデザインについて】</p> <p>とても可愛く感動しました。考案した児童へ伝えてほしい。</p>	<p>温かいご感想をありがとうございます。考案した児童には、保護者の方から好評をいただいた旨を確実に伝達いたします。本人の励みになります。</p>
<p>こちらの学校に行ってから行きたくないという日がなくなり、楽しい学校生活を送れているようです。</p>	<p>心温まる言葉、ありがとうございます。児童が安心して登校できていること、また保護者の皆様との信頼関係が築けていることを嬉しく思います。今後も、よりよい教育活動を行えるように努めていきます。</p>
<p>校長先生はじめ先生方がいつも子どもたちとたくさん触れ合い、保護者の話にもよく耳を傾けて下さることを大変有り難く思っています。いつもありがとうございます。今後ともよろしく願います。</p>	
<p>いつも、学校の先生方、スタッフの方々、地域の方々には大変お世話になっております。皆様方のお力のお陰で、親共々毎日一日一日が勉強になり、社会で生きていく力を付けさせていただいているなど感じており、感謝申し上げます。これからも、引き続き、何卒宜しくお願いいたします。</p>	